

総会・講演会を開きました!

平成22年6月26日(土)北方西小学校ひまわり教室において、第2回「もとす教育者道德研究会 総会並びに講演会」を開催することができました。

5月21日(金)理事・役員会を踏まえて、総会を迎えました。

当日はご多用の中、18名の方にご参加いただきました。講演者の内容や神谷新副会長の働きかけもあって、幼稚園や保育園の先生民生児童委員の方のご参加が多い会となりました。

大野理事の司会で始まり、森山会長のあいさつ・役員紹介と進みました。その後、それぞれに自己紹介をしました。2年目を迎え、議事は、活動・決算報告、規約改正、活動・予算案を行いました。県道德教育部会が新しい授業論を提案した論文も資料として紹介され、「心の教育」を大切にしたいという強い思いを交流しました。

8月県教研には、もとす教道研を代表し星野友多教諭(北西小)が提案することを確認し、総会は無事終了しました。



あいさつに立つ森山会長



和やかに自己紹介(大野理事)

平成22年度もとす教育者道德研究会役員・理事

名誉顧問	大倉 昭	元岐阜西モラロジー事務所教育者担当
顧問	林 明夫	本巣市教育センター・北方町教育委員
会長	森山 政紀	北方町立北方西小学校 校長
副会長	大塚 正久	本巣市立糸貫中学校 教頭
	松野 康司	北方町立北方南小学校 教頭
	神谷 肇	岐阜もとすモラロジー事務所
書記	横井 昭博	北方町立北方西小学校 教諭
会計	北村あずさ	北方町立北方西小学校 教諭
監査	吉田 光宏	北方町立北方小学校 教諭
	神原 重典	岐阜もとすモラロジー事務所
理事	大塚 正久	本巣市道德部会顧問 兼務
	大野 俊彦	北方町道德部会顧問、北方中主幹教諭
	居上 英樹	本巣市立本巣小学校 教諭

平成22年度活動計画

- 8月12日(金) 第47回岐阜県教育者研究会岐阜大会
10:00羽島市文化センター
- 11月5日(金) 第23回中部地区小学校道德教育研究大会
10:00各務原市立那加第三小学校
- 12月23日(木) 第2回もとす教道研理事・役員会
18:30北方西小学校ひまわり教室
- 2月26日(土) もとす教道研実践研究会(瑞穂市共催)
15:00北方西小学校ひまわり教室
- 3月19日(金) 第3回もとす教道研理事・役員会
18:30北方西小学校ひまわり教室

講演：「心を育てる」ということ…

講演者：平松清美氏 岐阜女子大学教授

平松さんは、校長退職後、各大学で教えるかたわらで、多趣味を生かして様々な活動を旺盛にされております。

また、岐阜県道徳教育振興会議副会長に2年前から就任され、岐阜新聞に「心が育つまち」を連載されました。

今回は、その内容を踏まえた講演を快く引き受けてくださいました。感謝です。



「ありがとう」で深まる絆

県道徳教育振興会議は長年「1家庭1ボランティア運動」を提唱しています。昨年は海津市で行われ、保育園の時からゴミ拾いを続けている子や学校あげて千本松原を美しくする活動など、すばらしい実践が紹介されました。ゴミ拾いをするにより、地域とのつながりが生まれ、地域に役立っている実感で心が満たされます。「ありがとう」の言葉がけが心を育てる場になっていきます。ささやかな実践でも、気持ちと言葉かけが相まって、優しい心が育つまちになるのですね。

叱ってくれる意味が分かって育つ子どもたち

花壇の花を踏むなど叱ってくれたおじさんの話。子どもたちは、その意味が教えられると、納得してやれるものです。マナーを知らない子には堂々と叱れる大人でありたいものです。思いやりの忠告は、子ども心に必ず届くものと思います。子どもたちも待っているのです。

存在を丸ごと認めるのが親の愛情

発明王エジソンとその母の話。失敗してもいい。やろうとしたことが大切。納得できるまでやっていいのよ。成功したら共に喜ぶ。あなたは大切な子というメッセージが、子どもの心や姿を育てます。辛いときには、強く抱きしめて一緒に涙し悩むことも…。

何気ない日常茶飯事が心の教育につながっている

近所に住む外国の家族に学んだ話。オーストラリア人の父親は、子どもたちをお膝の上に乗せていつも語らせています。自然な対話が生み出されているのです。忙しい。時間がない。逃げ道はいくらでもできます。でも、大切だと思うなら日々努力することが何より必要なのだと教えられたような気がしました。

10回の内容からエキスを講演していただきました。平松さんが語る温かさ、豊かさ、確かさに感じ入りました。「いいお話だったので、もっと大勢の人に聞かせたかった。」参観者の感想に同感。



写真上 講演風景、花束贈呈

下 熱心に聴き入る皆さん